

花の里がくりの会

第10号会報 2014年4月1日 発行



第二回記念植樹 《平成18年度 平成19年3月5日》

エゴノキ 《学名：Styrax Japonica》

界：植物界 門：被子植物門 綱：双子葉植物綱 目：カキノキ目
科：エゴノキ科 属：エゴノキ属 種：エゴノキ

高さは10mほどになる。樹皮は赤褐色できめが細かい。果皮に有毒なサポニンを多く含んでいるので、昔は若い果実を石鹸と同じように洗剤として洗濯などに用いた。

ごあいさつ

会員の皆様には、お変わりなくお過ごしのことと存じます。

おかげ様で会の運営、植栽事業も皆様のご理解とご協力により、概ね計画通り進める事が出来ております。

「花の里づくりの会」も平成15年に「1年」をかけて準備をし、翌年平成16年5月に発足いたしました。

すでに会報でお知らせしておりますが、各寺、社等の植栽の他に、発足して2年目より市立新羽小学校の6年生による卒業記念植樹が始まり、この卒業生が今年、成人式を迎えられました。その後この記念植樹は継続しており、今回で第9回を数えることとなりました。又、平成20年より、県立新羽高等学校の通学路において、美化運動と情操教育の一環として年2回、生徒さんの手によりプランターへの花苗の植え込みをして頂いております。

このような取り組みをしてまいりました本会ですが、おかげ様で早くも発足10年を迎えようとしております。その記念として、お世話になっております皆様に「花の名前と育て方大事典」をお送りさせていただきます。ぜひ、ご一読頂ければ幸いと存じます。

最後になりましたが、これから皆様のご協力を頂きながら、「明るく住み良い町づくり」に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

花の里づくりの会 会長 中山 宏



杉山神社 ヒマラヤの桜

平成25年度の植栽及び事業実績

- ◆新羽丘陵公園◆ 丘陵公園の花壇の植栽に補助
- ◆県立新羽高等学校◆ 通学路の美化整備の花の苗の協力：年2回
- ◆新羽十字路のポケットパークの美化運動に協力：年2回
- ◆市立新羽小学校 卒業記念樹◆ シモクレン2本 7/9日
- ◆光明寺◆ ヤマユリ 10球、シャクヤク 10株
- ◆西方寺◆ ツバキ1本、ハギ白20株、ヒガンバナ白50球・黄200球、クリスマスローズ 20株
- ◆善教寺◆ ヒガンバナ赤200球、雪柳 20株、モミジ5本、ドウダンツツジ 10本
- ◆蓮華寺◆ 西洋あじさい5本、日本水仙 420球

平成26年度の植栽及び事業予定

- ◆新羽丘陵公園◆ 丘陵公園の花壇の植栽に補助
- ◆県立新羽高等学校◆ 通学路の美化整備の花の苗の協力：年2回
- ◆新羽十字路のポケットパークの美化運動に協力：年2回
- ◆市立新羽小学校 卒業記念樹◆ 未定2本 7/10日
- ◆光明寺◆ ヤマユリ 10球、
- ◆西方寺◆ ヒガンバナ黄200球・白200球、ハギ白20株
- ◆善教寺◆ 雪柳 30株、酔芙蓉 5株、ヒガンバナ赤200球、
- ◆蓮華寺◆ 日本水仙 500球
- ◆専念寺◆ 境内整備が終わり次第、モミジと桜を中心として植える
- ◆杉山神社◆ 必要があれば植える
- ◆その他◆ 枯れた木などの補植

新羽丘陵公園での
卒業記念植樹



No. _____

この紫モクレンの植樹を通して感じたこ
とは、「成長」です。紫モクレンは、今はま
た小さいですが、様々な経験を積んで、成長
します。愛護会長や港北区長の話にもあつた
と思います。八年前、植樹した人を今年ど
成人を迎えました。それと同時に木も大き
なりました。これから、中・高・大・就職と
いうことがありますが、今日、植樹した紫モ
クレンと一緒に、成長したいです。

矢部 有唯吏

No. _____

今日は、六年生で記念植樹を行いました。
植えた木の先前は紫モクレンといって、二本
植えたのであか、途中からどれを植えたのか
分からなくなるほど、前の卒業生たちの記念
の木がたくさん植えられていました。地域の
方が話してくれた八年前に植えられた木は大
きくて、私たちの紫モクレンも大きくなるか
なと楽しみにしていました。いつか大きくな
た紫モクレンを見にいきたいです。

豊岡 ほのか

新羽丘陵公園での
卒業記念植樹



No.

ぼくたちは、卒業記念植樹を植えました。自分達の成長とともに卒業記念植樹も成長していくので十年、二十年たつてから見に行ってみたいと思います。そして地域の方々の協力によってこの卒業記念植樹が植えられたことは本当にうれしいことで、本当に感謝しています。せっかく卒業記念植樹を植えたのだからしっかり育ち、自分たちの成長とともに大きくなつてほしいです。

坂井 誠規

No.

卒業記念植樹は、新羽丘陵公園でやり、紫モクレンを二本植えました。この植樹をはじめてやったのは八年前で、その時に植えたものはとても大きく育っていました。私たちが今日植えたものがあんなに大きくなるんだなと思うと、とてもたのしみに思えます。けれど、その木を大きく育てるには地域の方の手伝いが必要です。しっかりと、手伝って下さる方にはお礼を言わないとな、と思いました。

山本 菜月



卒業記念樹

新羽小学校長 近藤 伸

今年度もこの新羽丘陵公園に卒業記念の植樹をしていただけること、心から感謝申し上げます。

学校では、以前、卒業を控えた子どもたちが今まで書いた作文や習字や絵の作品などを箱に入れ、大人になる数年後に開けてみようというタイムカプセルを用意し、校庭の一角に埋めたり、校内に置いたりする取組が行われていた時期もありました。しかし、教職員の他校への異動や置いておく場所の問題などがあり、今でも行っている学校は少なくなっているような気がします。

しかし、この記念植樹は卒業後、いつでも見に行くことができ、小学校も近い新羽丘陵公園にあること、毎年変わらぬ生長を見せてくれて花や実を楽しめること・・・などのよさがあります。

ぜひ、卒業してから友だちとあるいは家族でこの新羽丘陵公園へ来て、みんなで植樹した紫モクレンを見ていただければと願っています。





紫モクレン

新羽小学校 PTA 会長 高橋良昌

午前中の冷たい雨が上がり、時折晴れ間が顔を覗かせるなか、六年生の記念植樹が行われました。地域や来賓の方々や、先生方が見守るなか、子ども達が力を合わせて植樹するのを応援するかのよう、時折差し込む陽の暖かさにホッとしました。紫モクレンの枝には沢山の大きなつぼみが、まるで子どもたち自身の一杯詰まった夢や希望の大きさと、競っているかのようにも感じました。卒業後も、紫モクレンに時々会いに来て下さい。



県立新羽高等学校の通学路美化整備

新羽高等学校 副校長 西塚 祐一

本年度も、「花の里づくりの会」より予算上の措置をいただき、新羽高校敷地内の大竹・亀の甲橋入り口にある三角地の緑化整備を2回に渡って行うことができました。ご支援をいただき誠にありがとうございます。緑化整備には、本校の環境整備委員会の生徒たちが中心となり、1回目は6月24日にペゴニア、ペチュニア、マリーゴールドなどを、2回目は11月19日にパンジー、プリムラ、キンギョソウなどをプランターに植栽しました。その後は、定期的に水遣りを行うなどして、地域の皆様に花を楽しんでいただけるよう、また、少しでも長く美しい花が維持できるようにと大切に育てております。そして、花の植栽と花を大切に育てる活動を通して、生徒の心に豊かな感性が身についていくものと思っております。

今後とも、緑化活動の支援だけでなく、本校の教育活動につきましても、より一層のご理解とご協力をくださいますようお願いいたします。



善教寺

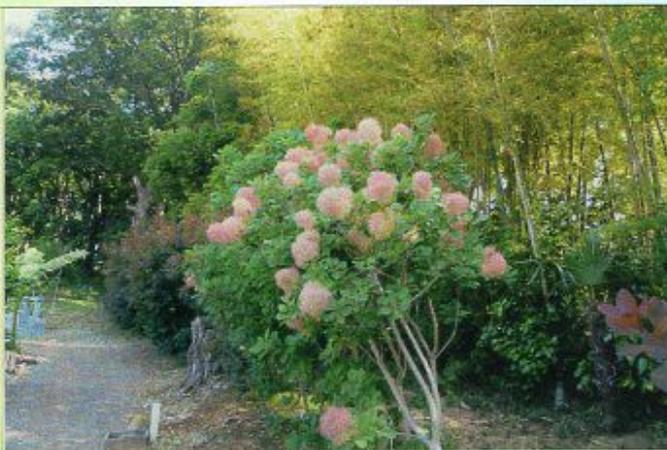
横浜市港北区新羽町 2396



ユキヤナギ



シラン



けむりの木



ききょう



紅葉



テッポウユリ



西方寺

横浜市港北区新羽町 2586 番地



臘梅



クリスマスローズ



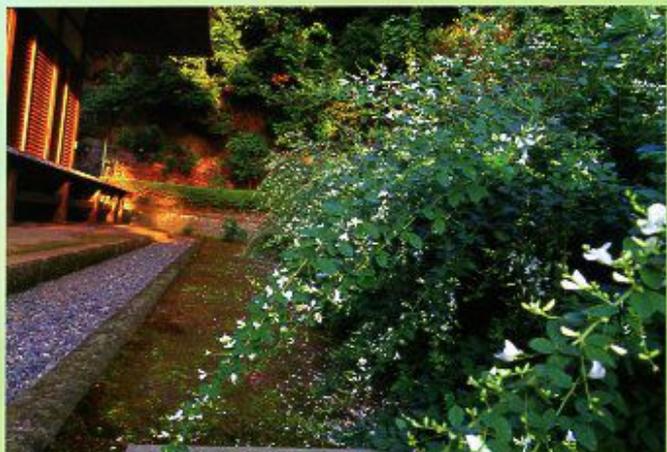
ツバキ



アヤメ



まんじゅしゃげ



萩

光明寺
横浜市港北区新羽町3990



萩



やまぶき



えびね



石楠花



芍薬



山桜



醉芙蓉



石楠花

就任の挨拶

新羽丘陵公園愛護会会長 米山 幸

新緑の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび、私儀、中山幹雄前会長の後任として会長に就任いたしました。皆様には、平素から公園愛護会の活動にご支援ご協力を賜り、誠に有難く厚く御礼申し上げます。

新羽丘陵公園は隣接の3町内会(中の久保、大竹、中央)が主体となり、新羽小学校PTA関係者、近隣ボランティアの皆様、花の里づくりの会様のご協力により愛護会活動が運営されております。また、トイレ、ベンチ、倉庫等諸施設も港北土木事務所のご配慮で充実されてきました。きれいな公園に子どもたちが遊んだり、高齢者の散歩姿を見ると雑草取りの疲れも飛んで行くようです。

例年、小学校卒業生の思い出作りとして、花の里づくりの会の樹木提供により植樹祭も行われています。

これからも、ボランティアの皆様とともにきれいな公園づくりを目指して活動していきたいと思いますので、関係者の皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

最後に花の里づくり会の益々の発展と関係者の皆様のご健勝を御祈念し挨拶とさせていただきます。

本会の趣旨に賛同して参加いただける会員と新たな候補地としての寺社仏閣を募集しております。ご希望の方はお申し出くだされば、ご説明させて戴きますので、会長宅までご連絡ください。

花の里づくりの会 会報第10号 2014年4月発行
発行者/花の里づくりの会 会長 中山 宏
お問合せ先/事務局 中山 宏宅 TEL045-541-5578
